

事業報告書

(平成 31 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日)

I. 事業の状況

本年度は次の通り事業を実施した

II-1. 特別企画展 (入館者数 41,985 人：有料+無料)

入館者		本年度 (人)	前年度 (人)	増減	備考
一般	個人	38,051	60,398	▲22,347	友の会員等含む
	団体	756	1,188	▲432	
学生 (大高中小)	個人	2,800	3,255	▲455	
	団体	378	523	▲145	
計		41,985	65,364	▲23,379	

2. 特別企画展の内容

年間を通して下記の特別展を開催した。

	特別展示名	会期	会期日数	入館者 (人)	
				入館数	日当り
1	藍染の絞り	‘19年4月2日～6月16日	67日	12,979	194
2	食の器	‘19年6月25日～9月1日	60日	10,503	175
3	柳宗悦と古丹波	‘19年9月10日～11月24日	66日	9,226	140
4	2019年度日本民藝館展	‘19年12月14日～12月25日	10日	3,142	314
5	祈りの造形	‘20年1月12日～3月22日	63日	6,135	97
開催日数・総入館者数			266日	41,985	158

III. 民藝の普及・振興に関する事業

1. 特別展にあわせて下記の記念講演・ワークショップなどを開催。*参加人数は有料者人数

	記念講演会名等	講師	実施期日	参加人数	会場
1	片野元彦のこと	講演：藤本 巧 (写真家)	5月18日 (土)	110名	本館
2	「ケ」の食・「ハレ」の食	講演：土井 善晴 (料理研究家)	7月6日 (土)	107名	本館
3	「柳宗悦の主要著作意を読む」第一回・蒐集物語	講演：松井 健 (東京大学名誉教授)	7月14・15日	30名	西館
4	古丹波蒐集 100年丹波古陶館 50年	講演：中西 薫 (丹波古陶館長)	9月23日 (月)	81名	本館
5	丹波焼と私ー灰釉スリッパウェアーへの道	講演：柴田 雅章 (作陶家)	10月26日 (土)	84名	本館

2. 小・中・高等学校との連携事業

小学校 (3校) と高校 (1校) の学生に対して美術鑑賞教育を館内にて実施

私立桐朋学園小学校 71名、武蔵野東小学校 24名、港区筈小学校 72名、橘学苑高等学校 35名

3. 博物館実習教育プログラム (博物館実習の受入れ)

学芸員資格の取得を希望する学生に対して現場での教育実習プログラムを設け、各大学より応募があった学生を対象に講義と実習を行った。

事業名	実習日数	学校数	人数	教育カリキュラム
博物館実習生の受入	10日間（6月13日～12月27日） ・ 講義4日間 ・ 実習6日間	大学 9校	9名	1.講義（民藝館の活動、民藝美論、蔵品の管理、展示に関する基礎知識） 2.実務実習（展示替え作業）

4. 国際文化交流事業（国内含む）

- ・フィンランド・国立アテネウム美術館とスウェーデン・プリンスエウシェン美術館にて巡回展示される北歐ジャポニスム「サイレントビューティー」展に向け、作品の貸与及び情報提供とオープニングに出席
- ・高島屋で開催される特別展「柳宗悦と朝鮮時代の工芸－民藝の源流をたずねて」の準備のために、ソウルにある国外所在文化財財団とギャラリー現代を訪問

5. 日本民藝館所蔵品の貸出

日本民藝館の所蔵品貸出は下表の通りである（美術館等は8ヶ所、出品481点）

会場	展覧会名	貸出作品	点数	会期（平成）
東京都庭園美術館	アジアのイメージ	バーナードリーチ作品	1	‘19.9.13- ‘20.1
芹沢銈介美術館	暮らしを彩る 芹沢銈介の生活デザイン	芹沢銈介作品「柳文赤絵皿」等	10	‘19.6.26-12.31
豊田市民芸館	柚木沙弥郎の染色	柚木沙弥郎作品「紅型風型染布」等	84	‘19.9.10-12.1
北海道立近代美術館	アイヌコレクション	アイヌ作品一式	148 ×2	‘19.11.10- ‘20.3.25
宮城県美術館				
大谷大学博物館	柳宗悦と棟方志功と真宗	大津絵「阿弥陀如来」	4	‘19.10.12-11.28
富山市佐藤記念館	柳宗悦の茶/日本民藝館名品展	鉄絵花菱文敷瓦等	66	‘19.9.30-12.4
島根県立美術館	柳宗理デザイン美との対話	柳宗理コレクション等	20	‘20.1.13-3.23

6. 調査・研究及び情報収集・提供に関する事業

- ・「アイヌの美しき手仕事－柳宗悦と芹沢銈介のコレクションから」展（主催：アイヌ民族文化財団、北海道立近代美術館、宮城県立美術館）及び2020年に開館予定の国立アイヌ民族博物館の開館展示の協力に向けて、アイヌ資料の共同調査と情報提供を行った。

IV. 民藝の工人育成・協力推進事業

1. 日本民藝館展の開催

- ・会期 2019年12月14日～12月25日（10日間）
- ・表彰式・講評会 2019年12月7日（受賞者：館賞1、協会賞1、奨励賞7）
- ・入館者数 3,142人

出品状況（応募・審査状況）

出品分野	出品者数	制作者数	出品点数	審査結果		
				入選	準入選	落選
分野（陶磁器、染織、織物、木漆工、ガラス、編組等）	308名	349名	1,248点	517点	348点	383点

V. 広報 他

- ・各特別展のポスター及び年間特別展開催パンフレットを製作し、京王線主要駅の駅貼り掲出や美術館・教育機関・工芸館ギャラリーなどへの配布

- ・各特別展のチラシ（案内状）を製作し、報道機関・民藝関係者・友の会会員への配布及びマスコミからの館・展覧会に関する紹介を実施（誌面・放映）。
- ・創設 80 周年記念事業基金の募金協力の継続実施（3 ヶ年計画）
- ・館のプロモーションツール開発「映像ソフト制作：日本民藝館物語 3 章×15 分」

VI. 所蔵品等の修復・保存整備

- ・厨子甕 5 点、朝鮮白磁壺 1 点、芹沢銈介作「沖縄絵図」1 点

VII. 所蔵品の蒐集品（1 点）・寄贈品（115 点）

熊野本地絵巻断簡 1 点購入

寄贈品

鈴木常雄コレクション（絵馬 23、鴻巣人形 3）、瀬戸油皿 1、萌木会型染見本帖 4、柳宗悦書簡（葉書 6 点）志賀直哉書簡（葉書 1 点）田中敏雄コレクション 77 点

VIII. 日本民藝館の営繕管理、設備等

- ・高圧交流ガス負荷開閉器（UGS）取付工事、トイレ配管工事

IX. 役員等に関する事項

2019 年 5 月 22 日 定時評議員会

- 議事事項 ・2018 年度事業報告及び計算書類等について
- ・定款の変更 等

2019 年 6 月 7 日 みなし決議に関する評議員会

- 議事事項 ・2018 年度事業報告及び計算書類等の承認

2019 年 5 月 22 日 定時理事会（第 1 回）

- 議事事項 ・2018 年度事業報告及び計算書類等の承認等
- ・定款の変更 等

2019 年 9 月 19 日 臨時理事会（第 2 回）

- 議事事項 「創設 80 周年記念事業の実施計画の変更再提案」の承認事項について

2020 年 3 月 18 日 みなし決議に関する理事会

- 議事事項 ・2020 年度事業計画及び収支予算の承認
- ・2020 年度定時評議員会の招集について 等

- ・2019 年度の事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する付属明細書は、「事業報告の内容を補足する重要事項」が存在しないので作成していない。

2020 年 5 月
公益財団法人 日本民芸館